

ツキノワグマによる事故防止のために

1 住民への注意喚起

令和5年度は晩秋から冬にかけて、集落にある農作物や庭木の実などに依存した個体が全県で見られました。昨年度は捕獲数が過去最多となりましたが、捕獲されずに残った個体がそのまま集落付近に居着いている可能性があります。令和6年度は春からハイペースで目撃が相次いでおり、住民一人ひとりに注意を払っていただく必要があります。強い注意喚起を行い、具体的な対策の周知をお願いします。

(1) 集落での注意

◎ 物置等に保存している農作物や米ぬか、ごみ（生ゴミ、甘いにおいのするビン・缶）、コンポストなど、**集落で食べさせない対策が最重要**です

◎ **車庫や物置等の扉は普段から閉めておきましょう**

【基本の対策】

- ✓ 鈴やラジオ、スマホなどで音を立てて、人の存在をアピールしながら行動し、クマとの鉢合わせを避ける
- ✓ クマを目撃した時は、市町村もしくは警察に連絡するとともに、地域で情報共有する
- ✓ 農作物や米ぬか、ごみ、コンポストなど、クマが食べるもの・クマがにおいにつられてしまうものにクマがアクセスできないようにする（堅牢な小屋にしまう、電気柵で囲う、確実に埋却・焼却するなど）

(2) 山野での注意

クマが生息している場所ですので、一人ひとりがバツタリ会わないための行動をとることが重要です。

- ・ **入山が禁止されている地域には入らない**
- ・ 鈴やラジオなどで音を出し、人の存在をアピールしながら行動する
- ・ 単独行動を避け、できるだけ複数で行動する
- ・ ゴミは必ず持ち帰る
- ・ 持ち物が奪われた、後をつけられたなど、**積極的に人に接近するクマと遭遇した場合は、必ず市町村もしくは警察に通報し、情報を共有する**

2 美の国あきたネット「ツキノワグマ情報」を御活用ください

秋田県公式ウェブサイト「美の国あきたネット」には、ツキノワグマに関する情報や注意喚起用のチラシなどを掲載しています。住民への配布や広報に御活用ください。

URL <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/23295> (コンテンツ番号 23295)